

学年	3 学年	実施期間	5 月 2 5 日 (月) ~ 5 月 2 9 日 (金)
----	------	------	-------------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	現代文 B	小説『美神』	<ul style="list-style-type: none"> <li>小説を読んで、登場人物の性格や心理を的確に捉え、内容について深く理解している。</li> <li>作者や表現についての知識を身につけている。</li> </ul>	1. (前回同様) 『美神』プリント①～⑥をやる。プリンターのある人はうち出したプリントに記入。ない人はHPやGoogleclassroomに載せたPDFファイルを見て自分で解答したものをレポート用紙(A4サイズ)でやっておくこと。提出については後日指示する。 2 『漢字の演習』p156-p161をレポート用紙にやって次回登校した際に提出。各語につき、最低、読み一回、漢字(書き)2回は書くこと。毎日1～2ページずつ練習。日付も書く。表紙に新クラス番号、氏名を忘れずに。左上ホチキス留め。	1. プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲、書く力、読む力、知識理解) 2. 提出状況、書き方を見る。(関心・意欲、知識・理解)
	古典 B	『大晦日は合はぬ算用』	古典文学・近代(江戸時代)文学に触れ、その価値観や美観を知る。		提出したプリントから、「読む力」の観点評価をする。小テストの実施もあり得る。
	国語表現				
地理歴史	世界史研究	○近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家 1 ウィーン体制と1848年の革命#2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フランス二月革命の経過と他地域に与えた影響について理解する。</li> <li>○1848年革命期の革命運動やナショナリズム運動が挫折した原因について自らの考えを表現する。</li> <li>○1848年革命後の社会の変化を、「民衆・大衆」という語を手がかりに調べ、現代社会とのつながりについて考える。</li> <li>○これらの歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を習得する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書p. 267～269を読み、次の問いについて調べたり考えたりしたことをまとめる。</li> <li>①フランス二月革命の高まりと収束について、さまざまな社会階層の視点からまとめる。</li> <li>②1848年革命の地域ごとの特色についてまとめる。</li> <li>③1848年革命が、その後の支配階層に与えた影響についてまとめる。</li> </ul> *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。</li> <li>・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度)</li> <li>・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能)</li> <li>・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)</li> </ul>
	日本史研究	近代国家の成立 近代国家の発展 近代産業の発展と近代文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治初期の外交政策について、欧米諸国への対応とアジア諸国への対応の違いを多角的にとらえる。</li> <li>・国会開設要求の運動などに見られる国民の政治的関心の高揚と挫折の過程について考察する。</li> <li>・日米和親条約・修好通商条約締結、開港による経済・社会の情勢変化などを、資料を用いて理解する。</li> <li>・日清・日露の両戦争を当時の国際環境を踏まえて理解する。</li> <li>・資本主義国家の基礎が確立された過程を、産業革命や近代産業の発展に着目して考察する。</li> <li>・近代文化の特色を資料を参考に理解する。</li> </ul>	4ステージ演習ノートP112～133(先週の続き) ※提出は演習ノートに直接書き込んでも、レポート用紙などに記入しても構わない。 ※G Suiteも確認してみてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度)</li> <li>・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用し考察している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能)</li> <li>・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)</li> </ul> 「4ステージ演習ノート日本史B」の課題を行い授業再開後に提出。確認テスト等で学習状況を確認する。
	地理 B	地理情報と地図	様々な種類の地図の活用や、地理情報の地図化などの学習を通して、現代世界の地理的事象をとらえるための技能を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書P6～9を読みGPSとGISの違いと地図の歴史による世界観の広がりをノートに整理する。</li> <li>・教科書P13を読み各図法の特徴をノートに整理する。</li> </ul>	ノートの提出状況と整理内容により評価する。 (関心・意欲) (思考・表現) (資料活用の技能) (知識・理解)

公民	政治経済	民主政治の基本原理	人権の保障、国民主権、議会制民主主義、権力分立、法の支配など民主政治の基本原理などについて理解を深める。	教科書P4～19をよく読み、休業期間中の新聞報道やネットニュースの記事の中から人権・国民主権・議会制民主主義・権力分立がテーマとなりうる記事内容についてレポート2枚以上にまとめる	レポートの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・思考・表現・資料活用の技能・知識・理解)
	現代社会研究	・現代国家と民主政治 ・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構と政治参加	民主政治における個人と国家について考察し、政治参加の重要性と民主社会で生きる倫理についての自覚を深める。	日本国憲法と大日本帝国憲法とのちがいを表にまとめましょう。Pdfファイルがあります。	・政治に積極的に興味を示している。(観点1) ・人権の諸課題について考察している。(観点2) ・民主政治に関する資料を活用している。(観点3) ・民主政治の基本原理を理解している。(観点4)
数学	数学Ⅲ	関数の極限 いろいろな関数と極限 関数の連続性	○関数の極限の性質について理解し、基本的な関数の極限を調べることができる。 ○指数関数・対数関数、三角関数の極限を調べることができる。 ○関数の連続性及び中間値の定理について理解する。	数学Ⅲの教科書P112～P128の例題および問をノートまたはルーズリーフに解く。 (6月5日までの課題) 詳しくはG Suiteを参照してください。	課題内容について ・問題を解く際に必要な数式が書かれているか(技能) ・要点が抑えた解答ができていないか。(知識・理解) ・分かりやすく丁寧に書かれているか(関心・意欲・態度)
	数学応用研究				
	理系数学研究	I・A+II・B basic	○数学Aの応用問題の解き方をみにつける	リンク数学演習I・A+II・B P78～P87の間を解く。	課題内容について ・問題を解く際に必要な数式が書かれているか(技能) ・要点が抑えた解答ができていないか。(知識・理解) ・分かりやすく丁寧に書かれているか(関心・意欲・態度)
理科	生物	情報の統合 刺激への反応	受容器で受け取られた刺激(情報)が、神経系を介して、効果器へと至る経路を学習する。効果器に関しては筋肉を中心に上げ、その構造を理解する。	①教科書P234～240を参照し、HPに載せた課題プリントに取り組むこと。 プリンターのある人は課題を印刷し解答を記入すること。ない人はノートまたはルーズリーフ(A4サイズ)に解答を記入し提出する。 ②今までの未提出課題も同時に提出すること。 *クラス・出席番号・氏名を忘れず、左上ホチキス留めして提出のこと。	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	生物研究	細菌の炭酸同化と植物の窒素同化	細菌の炭酸同化と植物の窒素同化の概要について理解する。	①教科書P88～93を参照し、HPに載せた課題プリントに取り組むこと。 プリンターのある人は課題を印刷し解答を記入すること。ない人はノートまたはルーズリーフ(A4サイズ)に解答を記入し提出する。 ②今までの未提出課題も同時に提出すること。 *クラス・出席番号・氏名を忘れず、左上ホチキス留めして提出のこと。	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	物理研究	運動量、力積、等速円運動	力学分野における力のはたらきや法則をを理解し、現象を科学的にとらえる力を身に付ける。	アクセスノート物理P14～23をノートまたはルーズリーフに解くこと。(5月29日まで) (前回と同じ)	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)

	化学研究	○化学平衡 ・可逆反応と化学平衡 ・化学平衡の移動 ・電離平衡	○可逆反応と化学平衡についてその関係を理解し、平衡の移動とその原理および条件変化に伴う移動についても理解する。	○化学の教科書P102～111を読み、教科書「P110～111のトレーニング」、ベストフィット化学の「P66の確認事項」「P71の類題89」「P72の練習問題93」を解答する。(先々週分) ○化学の教科書P102～111を読み、HPに載せた課題プリントに取り組む。(先週分) ○上記の課題が終了した者は、化学の教科書P112～117を読み、教科書「P118のトレーニング」をノートまたはレポート用紙(ルーズリーフ)に解答する。	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
保健体育	体育	○体育理論 3単元 豊かなスポーツライフの設計	豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解すること。	保健体育の教科書(現代高校保健体育)P. 158～171の中から興味のあるテーマを決め、レポートを作成する。  テーマの例(教科書の単元から抜粋) 生涯スポーツの見方・考え方。ライフスタイルに応じたスポーツ。日本のスポーツ振興。スポーツ環境。  レポート作成にあたって 1. A4サイズ。枚数は表紙を入れて2枚以上。表や図の挿入など、書式自由。 2. 表紙をつけること(テーマ、学年、クラス、番号、名前) 3. 手書きであること 4. 考察(感想や考えたこと)を入れること 5. レポートの最後に「参考文献」を入れること	レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。 【評価基準】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断) ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、書き出すことができる。(知識・理解)  提出：学校再開後・提出 (こちらから指示します)
芸術	音楽総合	○好きな音楽を紹介しよう	○自分の好きな楽曲に対して意欲的に分析を行い、その楽曲のもつよさや美しさを他者に伝える。	○プリント「好きな音楽を紹介しよう」を作成しましょう。4月分の休校中の課題より、PDFをプリントして①～③を記入・作成しましょう。③のフリップと原稿については、用紙の種類は自由です。最初の授業で点検します。	○レポートの内容・振り返りを次の評価基準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・楽器や音楽を形作っている要素に関心を持ち、意欲的にレポート作成に取り組んでいる。(関心・意欲・態度) ・音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら鑑賞している。(鑑賞の能力)
	美術総合				
	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語4技能型テストへのアプローチ②	○文脈を把握しながら、わからない単語でも推測して読み進めることができる。 ○与えられた情報や条件にあった英文を書くことができる。	・英語4技能型テストへのアプローチ②の別冊ノートのP14～23、P26～39の問題を解く。P32～P39はスピーキングパートですが、声に出して読んだり、話したりしてみましょう。(別冊ノートの内容は提出する必要はありません。) ・英語4技能型テストへのアプローチ②のTEST1～TEST4(P6～P34)のReadingとWritingのパートの問題をルーズリーフかレポート用紙に解く。今度登校する時に提出する。	○問題の解答を次の評価基準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・各段落の内容と、全体の話の流れを理解できている(理解の能力) ・与えられた情報や条件に合った英文を書くことができる(関心・意欲・態度)
	英語表現Ⅱ	なし			

外国語	英語会話	分野別10min. トレーニングブック 第7回から第9回 pp. 8-10	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解することができる。	分野別10min. トレーニングブックの第7回から第9回までをCDを聴いて解答を書き、最初の授業で提出すること。冊子の裏面に氏名等を記入しておくこと。前回提示した課題に続いて、この課題に取り組んでください。前回までの分(第1回～第6回)がまだできていない人は、それも完成させること。	課題内容について ・CDの音声を正確に聴き取れているか(技能) ・正確なスペルで解答が書けているか。(知識・理解) ・分かりやすく丁寧に書かれているか(関心・意欲・態度)
	英文読解	Section3	○問題解答を中心に、英文の内容把握に積極的に取り組み、学んだ知識を活かしつつ体系的に英文を理解する。 ○テーマに関する内容や知識に自ら興味を持って理解を深める。 ○助動詞に注目し、英文の流れをつかむ。	Section3を、Intro1~3と同じ要領で読み、問題を解き、マスターノート(p.24~27)を完成させる。休校期間中に提出する場合は、解答したマスターノートの該当ページをコピーし(レポート用紙かルーズリーフも可)、記名の上、提出してください。Section1~3も順次G-suite上で解答例を載せていくので答え合わせも行ってください。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・課題に熱心に取り組む、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・英文の概要を把握できる。(理解) ・テーマに関心を持ち、言語や文化等についての理解を深めようとする。(知識・理解)
	英語語法理解				
家庭	子供の発達と保育	なし			
情報	社会と情報	4章 コミュニケーションとネットワーク	・コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解する。 ・共通鍵暗号方式と公開鍵暗号方式について理解する。 ・デジタル署名、電子透かし、アクセス制御などセキュリティ技術の方法について理解する。 ・情報のフィルタリングについて理解する。 ・企業や組織のセキュリティ対策の必要性を理解する。 ・情報セキュリティポリシーの目的・内容や実際の事例について学ぶ。	教科書準拠問題 (プリントNo. 8)	・コンピュータウイルスの種類や被害の状況、及びその対策について理解しているか。 ・共通鍵暗号方式と公開鍵暗号方式について理解しているか。 ・デジタル署名、電子透かし、アクセス制御などセキュリティ技術の方法について理解しているか。 ・情報のフィルタリングについて理解しているか。 ・企業や組織のセキュリティ対策の必要性を理解しているか。 ・情報セキュリティポリシーの目的・内容や実際の事例について理解しているか。
総合的な探究の時間	キャリアデザイン		最終学年を迎え、具体的な進路先を決定し、進路の実現を目指す。	卒業後の進路先として具体的に考えている企業、大学、専門学校等について、その特徴をレポートにまとめる。必ず複数の学校、企業について調べること。(前回提出するように指示が出ていましたが、この宿題は提出する必要はありません。)	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)

==





|